

磐梯山ジオパークが企画した「世界の岩なだれ」巡回展と出前講座 Bandaisan Geopark's traveling exhibitions and lectures on "Debris avalanche in the world"

*佐藤 公¹、宇井 忠英²

*Hiroshi Sato¹, Tadahide Ue²

1. 磐梯山噴火記念館、2. 環境防災総合政策研究機構

1. Mt. Bandai Museum, 2. CeMI

磐梯山ジオパークは5万年前と1888年の2回に発生した山体崩壊とそれに伴う岩なだれ（岩屑なだれ）で生じた地形や人々の営みに影響を与えた様子を来訪者に伝える狙いで作られた。磐梯山噴火記念館はその中核展示施設である。

2018年は1888年の山体崩壊から130年、記念館の開館から30年という節目の年に当たっていた。岩なだれは日本では100年に1回程度しか発生しないため、市民にあまり知られていない。この岩なだれにスポットを当てた企画展を磐梯山噴火記念館で開催した。合わせて全国の火山系博物館でも巡回展示を行った。この巡回展を通して、参加したジオパークの連携と互いの理解が進むと考え、シンポジウムを開催したり、それらのジオパークに出向き出前講座も実施した。

この講演では企画展と出前講座の概要を紹介し、出前講座の際に実施した参加者アンケートから、地域による火山理解の違いなどを紹介する。

キーワード：磐梯山、ジオパーク、岩なだれ

Keywords: Mt. Bandai, Geopark, Debris avalanche